

## 教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	牛之濱 久代
連絡先メールアドレス	hisayou@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	教授
所属	看護福祉学部看護学科
略歴	<p>1983年京都第一赤十字看護専門学校卒業</p> <p>1987年東京大学医学部附属助産婦学校卒業</p> <p>2000年鹿児島純心女子大学言語文化学部言語文化学科卒業</p> <p>2002年九州大学人文科学府言語・文学（独文学）専攻修了</p> <p>2016年広島大学大学院医歯薬保健学研究科看護学専攻単位取得満期退学</p>
取得学位	文学修士
担当科目	<p>【学部】母性看護学概論、母性看護学援助論、母性看護学方法論、母性看護学実習、看護統合演習Ⅰ、看護専門演習Ⅰ、看護統合実習、家族看護学、看護教育学、研究方法論、卒業研究、卒業研究論文</p> <p>【助産学専攻科】健康教育方法論、ウィメンズヘルスケア論、分娩介助実践演習</p> <p>【大学院】成育看護学特論、成育看護学演習、健康支援科学通論</p>
専門分野	母性看護学、助産学
所属学会	<p>日本母性衛生学会、日本助産学会、日本母性看護学会、日本家族看護学会</p> <p>日本子ども虐待防止学会</p>
現在の研究テーマ	周産期母子支援、子ども虐待防止、ウィメンズヘルス
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>著書:『臨床助産師必携』、『系統別看護学講座 別巻 リハビリテーション看護』</p> <p>学術論文:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すべての看護職が使える子ども虐待予防活動のためのアセスメント指標の開発と効果判定 第1報—A県内における子ども虐待に対する看護職の認識の概要—</li> <li>すべての看護職が使える子ども虐待予防活動のためのセスメント指標の開発と効果判定 第2報—A県内の看護職における子ども虐待のケア経験の違いによる虐待への姿勢と取り組みの現状—</li> <li>A県の周産期に関わる看護職の子ども虐待に対する認識及び対応の現状と課題</li> <li>子ども虐待予防の先進的B地域における看護職の子ども虐待に対する認識とアセスメント</li> <li>子ども虐待に関する事例検討会の実践報告—参加者が捉えた「気づき・学び」を中心に—</li> <li>看護系大学教員の子ども虐待に関する認識</li> <li>子ども虐待事例検討会の実践報告—関係機関・関係職種との連携に関する現状と参加者の気づきに焦点をあてて—</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・学生の分娩介助の同意に関する現状と産婦の想い</li><li>・学生の分娩介助に対する産婦の評価と課題</li></ul>
社会活動・社会貢献	<p>2017年度～地域連携事業：長洲町総合母子支援事業思春期教育（性教育）講師</p> <p>2019年度 熊本県看護協会・熊本県助産師会合同交流研修会講師</p> <p>2021年度 第11回大牟田市立病院周産期研修会講師</p> <p>2022年度～ 荒尾市自殺対策委員</p>